

# 経営比較分析表（平成30年度決算）

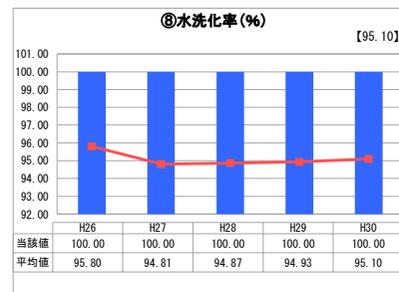
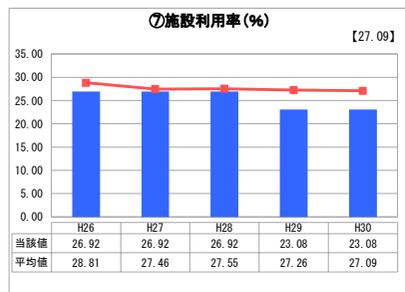
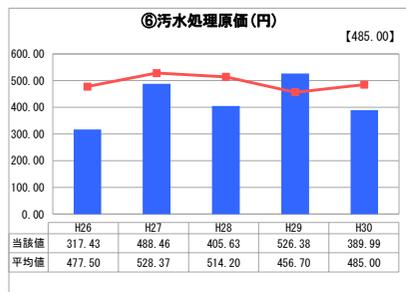
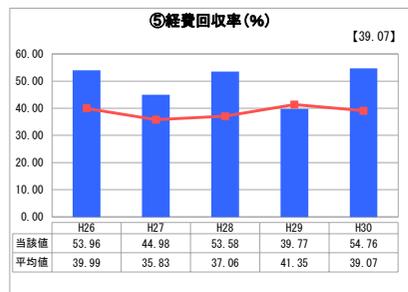
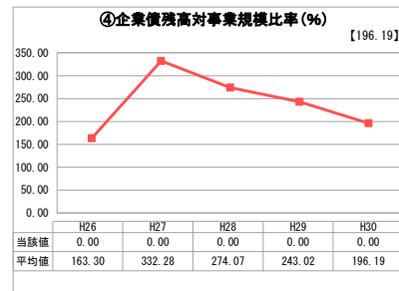
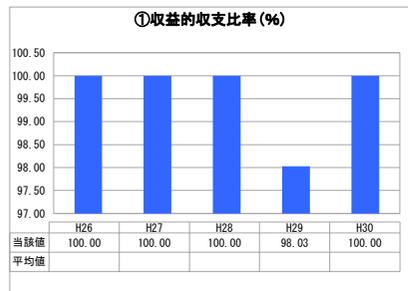
山形県 遊佐町

業務名	業種名	事業名	類似団体区分	管理者の情報
法非適用	下水道事業	簡易排水	J2	非設置
資金不足比率 (%)	自己資本構成比率 (%)	普及率 (%)	有収率 (%)	1か月20m <sup>3</sup> 当たり家賃料金 (円)
-	該当数値なし	0.27	100.00	3,672

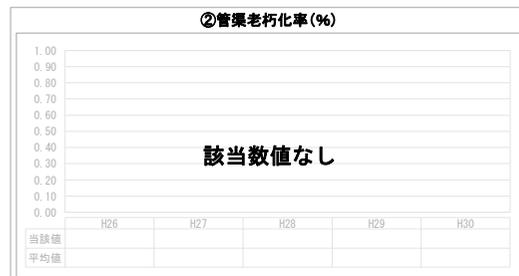
人口 (人)	面積 (km <sup>2</sup> )	人口密度 (人/km <sup>2</sup> )
13,921	208.39	66.80
処理区域内人口 (人)	処理区域面積 (km <sup>2</sup> )	処理区域内人口密度 (人/km <sup>2</sup> )
38	0.06	633.33

グラフ凡例	
■	当該団体値 (当該値)
—	類似団体平均値 (平均値)
【	平成30年度全国平均

## 1. 経営の健全性・効率性



## 2. 老朽化の状況



## 分析欄

### 1. 経営の健全性・効率性について

- ①昨年度は繰越事業があったことにより100%を下回ったが、今年度は100%に回復した。
- ②企業債残高はなし。
- ③経費回収率については、汚水処理費の減により昨年度より向上したが100%を下回っている。類似団体と比較して高い数値となった。
- ④汚水処理原価については、修繕がなかったため汚水処理費が減少し昨年度より低い数値となった。類似団体と比較しても低い数値となっている。
- ⑤施設利用率については、昨年度と同率で低い数値となり、類似団体と比較しても低い数値で推移している。
- ⑥水洗化率については、100%で推移している。

### 2. 老朽化の状況について

管渠の更新等については未着手である。法定耐用年数が経過するまで期間があるが、計画的な更新について検討が必要である。

### 全体総括

収益的収支比率は100%であるが、経費回収率は100%を大きく下回っており一般会計繰入金に頼らざるを得ない状況が続いている。使用料で回収すべき経費を使用料で賄っておらず、経営が安定しているとは言いがたい状況である。水洗化率が100%であるため大幅な使用料収入の増加は見込めないが、必要経費をできるだけ抑えながら収納率向上に向けた対策に取組み、経営改善を図る必要がある。

※ 法適用企業と類似団体区分が同じため、収益的収支比率の類似団体平均等を表示していません。